

平成 21 年 3 月

宮本綾子 学位論文審査要旨

主 査 神 崎 晋
副主査 紀 川 純 三
同 原 田 省

主論文

TNF α gene silencing reduced lipopolysaccharide-promoted proliferation of endometriotic stromal cells

(子宮内膜症細胞におけるTNF α 遺伝子の抑制はLPS誘導性の細胞増殖を低下させる)

(著者：宮本綾子、谷口文紀、田頭由紀子、渡邊彩子、原田省、寺川直樹)

平成21年 American Journal of Reproductive Immunology 掲載予定

審査結果の要旨

本研究は子宮内膜症間質細胞において、TNF α 遺伝子の発現抑制が、LPSで誘導された遺伝子発現と増殖に与える影響について検討した論文である。TNF α 遺伝子の抑制によりLPS添加で増加したIL-8遺伝子と蛋白発現ならびにcIAP-2の遺伝子発現は低下した。内膜症間質細胞でみられたLPS誘導性のIL-8およびcIAP-2遺伝子発現の増加は、子宮内膜間質細胞ではみられなかった。LPS添加により促進された内膜症間質細胞の増殖は、TNF α 遺伝子の抑制により低下した。これはTNF α が子宮内膜症の病態形成において重要な役割を果たしていることを示唆するものである。

本研究は新知見に富むものであり、その成果は生殖内分泌学研究に貢献するとともに、学術の水準を高めたものと認める。